



西合志第一小学校 学校だより 第2号 令和7年5月1日

くすのき



約25年前、田中先生って「宇宙人ぽい」と、当時担任していた子どもが描いてくれた似顔絵です。

かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに

文責 校長 田中 知博

【学校教育目標】夢を持ち、学び合い・支え合う児童の育成

【学校行動目標】「のため」に楽しむ！

子どもたちがそれぞれに夢(～のためにこういう自分になりたいというイメージ)を持って、日々の授業で学び合い、何か困難な課題にぶつかったときは支え合い、教室の中で「わかりません!」と堂々と言えて、みんなで「ああでもないこうでもない」と試行錯誤し、それを楽しみながら育ち合う、仲間づくり・学級づくり・学校づくりをしていきたいと考えています。

また、「『のため』に楽しむ!」という学校行動目標を掲げました。「のため」とは、まさしく「～のため」という目的のこと、「楽しむ」とは、目的に向かって主体的に行動することです。

子どもたちが朝から元気に「行ってきます!」といい、保護者の皆さまが笑顔で「行ってらっしゃい!」と言える学校にする。そ「のため」にも、西合志第一小教職員一同、目的意識を持って、主体的に楽しみながら教育活動を行います。

『なっとう』な学校に♪



～授業参観・総会・学級懇談会

そして家庭訪問お世話になりました～

大豆の一粒一粒を子ども、教職員、保護者、地域の方々など、学校に関わるすべての人と考えたとき「なっとう」こそ、田中が理想とする学校の姿です!!

授業参観・総会・学級懇談会そして家庭訪問等たいへんお世話になりました。時間等、十分ではなかったかと思いますが、まずは互いを知り合うことから。第一小が1年かけて旨味たっぷりの『なっとう』な学校になるための第一歩。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

~~~~~

「炒り豆」 …粒が独立してそれぞれが香ばしいが、バラバラ。

「豆腐」 …きれいな形(学校)だが、粒はすりつぶされている。ちょっとしたことで形がくずれる。

「なっとう」…一粒一粒が熟成。粒と粒は互いに糸で結びつきバラバラになることはない。形も変幻自在。混ぜれば混ぜるほど粘り気と風味が増す。ちょっとにおいがするが、そのにおいがくせになる。



## 自分の命は自分で守る!

～交通安全教室(R7.4.22)～

交通安全協会指導員の小島さん、市安全安心課下田さん、野々島駐在所の上田さんをお迎えし、今年も交通安全教室を実施しました。交通ルールは「誰かに守らせる」ものではなく「自分の命を守るために守る」ものです。

GWは車も多くなります。ご家族みんなで確認を!

- ① 「とまる」 …道路に出る前に、ピタッと止まる。飛び出さない。
- ② 「みる」 …右を見て、左を見て、もう一度右を見る。
- ③ 「まつ」 …赤信号では絶対に渡らない。青でも車が止まってから。



## 自転車点検の合言葉

ぶ ブレーキ

きちんと効くか?

た タイヤ

空気は入っているか?

は ハンドル

曲がっていないか?

しゃ 車体

両足が地面につくか?

ライトは点くか?

べる ベル

音は鳴るか?